

# みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。

飛龍保存会 (庄内町)



寒河江まつり寒河江神輿會 (寒河江市)



黒獅子まつり (長井市)



新庄まつり (新庄市)



花笠まつり (山形市)



山形伝統工芸御輿 (山形市)



酒田まつり (酒田市)



むらやま徳内まつり (村山市)



加勢鳥祭り (上市市)



7月臨時会  
9月定例会

▲10月1日に初開催 県内のお祭りが熱い競演!

◆平成27年度決算を認定  
事業の成果と進行状況を審査 P2

◆常任委員会  
4つの委員会を開催しました P10

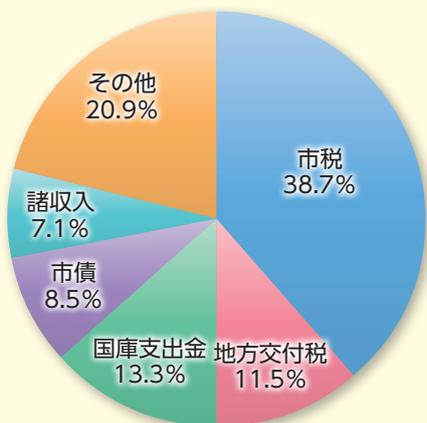
◆一般質問  
市政のここが聞きたい P14



# 事業の成果と進行状況を審査

## 防災体制の強化や子育て支援の充実で 安全・安心のまちづくり

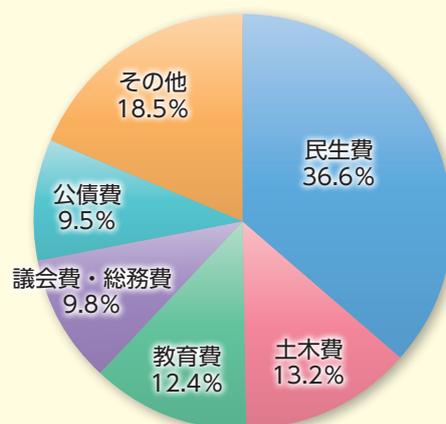
**一般会計歳入  
925億2,657万円**



- ①市税 ..... 358億 453万円  
(個人・法人市民税、固定資産税などの税収入)
- ②地方交付税 ..... 106億5,990万円  
(市町村の財政力に応じて国から交付されるお金)
- ③国庫支出金 ..... 122億7,493万円  
(国が自治体の行う特定の事業経費の全部または一部を負担するお金)
- ④市債 ..... 79億 450万円  
(長期間使われる公共施設の整備などにかかる借入金)
- ⑤諸収入 ..... 65億6,605万円  
(預金利子や各種貸付金の元利収入など)
- ⑥その他 ..... 193億1,666万円  
(県支出金、地方譲与税・交付金、使用料および手数料など)

- ①民生費 ..... 331億4,821万円  
(子育て支援、障がい者・高齢者の福祉、医療給付などの経費)
- ②土木費 ..... 119億7,289万円  
(公園や道路・街路の整備、市営住宅の建設などの経費)
- ③教育費 ..... 112億4,765万円  
(学校の建設・改修、生涯学習、スポーツ振興などの経費)
- ④議会費・総務費 ..... 88億5,935万円  
(議会の運営、広報、地域づくりの支援などの経費)
- ⑤公債費 ..... 86億2,858万円  
(市債の返還にかかる経費。うち利子分10億4,058万円を含む。)
- ⑥その他 ..... 166億6,573万円  
(衛生費、労働費、農林水産業費、商工費など)

**一般会計歳出  
905億2,241万円**



# 平成27年度決算を認定



▲若い世代の参加が増えているドキュメンタリー映画祭

決算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

山形国際ドキュメンタリー映画祭  
開催費補助事業 9984万円

認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭に対し補助を行いました。

**委員** 入場者のうち、市民はどのくらい参加しているのか。また、年代別ではどうか。

**文化振興課長** 市内が約3割、県内が約2割で、入場者の約5割が県内からである。また、20代から70代まで幅広い年齢層の参加が見られ、2013年までと比較すると山形をテーマとした企画プログラム

が増えたことなどから、若い世代が増えている傾向にある。

**委員** 市民の参加をより増やす方法は考えているのか。

**文化振興課長** 専門性の高いドキュメンタリー映画の質を保ったまま、市民との親和性を高めていくことを検討しており、若い世代に浸透する映画祭にしていきたい。

自治推進委員長連絡協議会  
運営事業 3929万円

自治推進委員を委嘱し、地区自治推進委員会の運営を円滑にするための研修や会議などの運営経費を支給しました。

**委員** 町内会連合会をつくるなど、自治推進委員制度の見直しは行わないのか。

**広報課長** 自治推進委員には、市民と行政のパイプ役として市政情報を地域に発信するまちづくりのリーダー的な役割を担ってもらっている。現時点では、この方法が良いと考えているが、町内会連合会の設置は、自治推進委員の在り方を含めて検討したい。

## 健全化判断比率・資金不足比率および市債残高

健全化判断比率・資金不足比率とは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき公表される、地方公共団体の財政の健全度を判断するための指標です。実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率を早期健全化基準と比較することで財政の健全度を判断します。また、特別会計、企業会計の場合は資金不足比率を経営健全化基準と比較して判断します。いずれの指標も基準を下回っているため、本市の財政は健全と言えます。また参考として、各会計の市債（山形市の借入金）の残高も併せて表示しています。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
山形市	なし(△3.64%)	なし(△21.72%)	8.6%	70.6%
早期健全化基準	11.25%	16.25%	25.0%	350.0%

※実質収支および連結実質収支が黒字のため、実質赤字比率および連結実質赤字比率はありません。なお、参考として、黒字の比率を( )に「△」で表示しています。

		資金不足比率	経営健全化比率	市債および企業債残高(平成27年度末現在)
一般会計	一般会計			945億8,763万円
	特別会計			2,754万円
特別会計	介護保険事業会計			53億8,422万円
	区画整理事業会計			3,738万円
	駐車場事業会計	なし(△18.98%)	20.0%	4億 19万円
	公設地方卸売市場事業会計	なし(△9.16%)		14億2,860万円
	農業集落排水事業会計	なし(△66.76%)		180億6,464万円
水道事業会計	なし(△24.98%)	965億 460万円		
公共下水道事業会計	なし(△38.52%)	53億4,855万円		
企業会計	市立病院済生館事業会計			2,217億8,335万円
合計				

※いずれの会計も資金不足額は生じていないため、資金不足比率はありません。なお、参考として、資金剰余の比率を( )に「△」で併記しています。

自主防災会防災資器材整備事業 585万円

自主防災組織の防災資器材購入に対し、補助金を交付しました。

**委員** 自主防災組織の組織率が81・1%に上昇しているが、高齢などの理由でつけれないところはどうするのか。  
**防災対策課長** 高齢化や町内会の規模が小さく組織をつけれない場合は、隣の町内会と合同での組織化などを勧めている。

選挙費 2億4036万円

市議会議員選挙や市長選挙などに要した費用です。

**委員** 選挙公報の配布が遅いとの声がある。期日前投票の利用も増えていることから、もう少し早く配布できないのか。  
**選挙事務局長** 市で執行する選挙は条例で選挙期日の前日までに配布、それ以外は公職選挙法で選挙期日の2日前までに配布することになっている。次回の選挙からは、現行制度の中で配達方法を検討し、早く配達できるようにしたい。

防犯・暴力追放推進事務 2239万円

市民生活の安全・安心確保のため関係団体などへ補助しました。

**委員** 青色防犯パトロール活動は、今後どのように取り組んでいくのか。  
**市民課長** 平成27年度は8支部で65台が活動

し、7支部から45台の補助申請があった。補助制度開始2年目となる28年度の状況を見ながら、29年度も同様に実施していきたい。

育児支援家庭訪問事業 1737万円

子育て支援を必要とする家庭に保健師などが訪問し、育児を支援しました。

**委員** 相談を受けた後の具体的な解決に向けた計画はあるのか。  
**健康課長** それぞれの家庭で問題が違うため、その都度コーディネーターと相談しながら支援計画を作成している。

健やか教育手当支給事務 4226万円

両親または父母の一方がいない状態にある児童の教育と福祉の増進を図るため、手当を支給しました。

**委員** 所得制限があるが、制度の主旨から所得制限は無くすべきだと思いませんか。  
**こども福祉課長** 多くの人に



▲子育て支援の充実を図る放課後児童クラブ

受給してもらいたいが、市の単独事業であるため、条件を緩和することは難しい。

放課後児童健全育成事業 5億2139万円

放課後児童クラブの運営委託と環境整備を実施しました。

**委員** 子ども・子育て支援新制度による施設整備は、目標どおりに進んでいるのか。  
**こども福祉課長** 学校や民間施設の利活用を進めており、平成28年度も小学校への増設のほか、民間施設を借りたいとの申し出もある。目標達成

被保護者就労準備支援事業 950万円

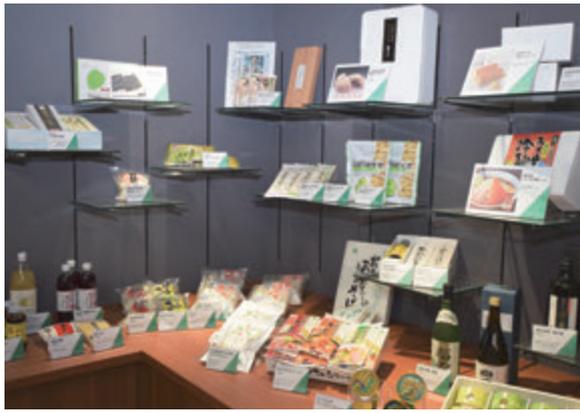
働く能力があるものの、就労していない生活保護受給者に就労支援を行いました。

**委員** 生活保護世帯が増えていく中、どのように取り組んでいくのか。  
**生活福祉課長** 平成27年は1回の支援期間を1カ月で行っていたが、28年は長期の方で

期間を3カ月くらいに延ばすなど、仕事の内容も工夫している。今後も引き続き就労支援に力を入れていきたい。



▲選挙公報の早期配布を



▲進む6次産業化

**高齢者の生きがいづくり支援事業**  
2413万円

高齢者の社会参加への機会を充実させるため、シルバー人材センターなどが行った事業へ補助しました。

**委員** シルバー人材センターに補助金を交付するだけでなく、市が仕事探しにも関わってはどうか。

**長寿支援課長** 本市で行っている業務の中でもシルバー人材センターの会員にも活用できることがないかを検討し、支援していきたい。

**6次産業化促進支援事業**  
40万円

農畜産物の加工・販売などの総合産業化や経営戦略を学ぶ研修会の開催、自家生産物を活用した新商品開発などに支援しました。

**委員** 事業内容はどのようなものか。

**農政課長** 講師に経営コンサルタントの方を迎えた6次産業学習塾の開催や、仙台市のエコファーム蔵王などを視察したほか、農家レストランでの余剰野菜を利用した漬物加工や乾燥野菜を使った商品開発に補助をした。

**有害鳥獣等食害対策事業**  
1689万円

食害防護網の設置や有害鳥獣の駆除などの設備導入に助成しました。

**委員** 作物への被害が増えており、駆除する体制を強化すべきとの声もあるが、現状を踏まえての対策はどうか。

**農政課長** 有害鳥獣の被害防止への対処として、追払いパトロールを実施するとともに、電気柵等設置への補助や大型捕獲檻を設置した。

**五堰整備事業**  
618万円

水路に堆積した土砂上げや草刈り、老朽化した石積水路と親水広場の改修などを実施しました。

**委員** 山形五堰の管理を、周辺町内会などの関係者からも協力してもらってはどうか。

**農村整備課長** 市民から愛着を持ってもらえるよう、年一回、五堰の水利組合だけでなく、近隣の住民250人ほどが参加するクリーン作戦を実施している。

**市産材利用拡大促進事業**  
1202万円

市産材を使用した新築住宅に補助を行いました。

**委員** 補助枠はすぐに埋まったのか。また、申し込みは先着順となるのか。

**森林整備課長** 補助枠は25件分あり全て埋まったが、3月に1件辞退があり、補助金を交付したのは24件となった。申し込みは先着順となる。

**まるごとプレミアムツアー事業**  
1億114万円

県が実施するふるさと山形四季旅事業と連携し、山形への交通手段や現地プランの経費を支援しました。

**委員** 事業終了後の観光客数の落ち込みが心配されていたが、どうだったのか。

**観光物産課長** 平成27年春に蔵王山に火山警報が発令され、蔵王温泉の入込数は26年度の約6割まで落ち込んだが、6月下旬から旅行会社などの打ち合わせの上、まるごとプレミアムツアーを夏場から冬場にかけて実施した結果、27年度の入込数は26年度と比べて、若干下回る程度にまで持ち直した。



▲増築された第九小学校の校舎

**第九小学校校舎増築事業**  
1億7236万円

児童の増加により教室が不足するため、校舎を増築しました。

**委員** 増築部分と校舎との接続方法を新築当初の設計から変更した理由はなにか。  
**教委施設整備室長** 当初の設計では、増築部分と校舎を直接接続する計画だったが、建築基準法が変わり、その手法がとれなくなったため、渡り廊下での接続とした。



▲毎年多くのランナーが参加する山形まるごとマラソン

山形シティマラソン大会  
開催事業 3300万円

平成27年10月4日に第3回山形まるごとマラソンを開催しました。

**委員** 参加者が増えてすぐに募集人員に達するようだが、東京マラソンのように、寄付した人が参加できる特別枠の設定などは考えているのか。  
**スポーツ保健課長** ハーフマラソンは受付開始から4日で募集人員に達するなど好調であるが、今のところ**特別枠での募集は考えていない**。

全国大会出場奨励費  
3409万円

全国大会などに出場するチームおよび個人に対し、奨励費を交付しました。

**委員** 全国大会出場奨励費の基準を明確化してはどうか。  
**スポーツ保健課長** 基準の見直しの必要性や、透明性の確保は課題であると認識しており、**現在他市の状況を調査しているところ**である。

学校給食センター運営管理業務  
10億1918万円

学校給食センターの運営や衛生管理、献立の作成などを行いました。

**委員** 学校給食センターは建築から7年経過したが、設備などに問題はないのか。  
**学校給食センター所長** 委託先である株式会社山形学校給食サービスと毎月1回会議を開いて、その都度対応しているため、**問題はない**。

自然環境保護事業  
256万円

自然環境保全活動の促進や野生鳥獣の保護、有害鳥獣対策などを行いました。

**委員** 街なかのガラス対策にも、農林水産省の補助制度を活用できるのではないかと。  
**環境課長** 農林部と協議しながら**制度を精査し検討**していきたい。

市営住宅風呂釜点検・浴室改修事業  
987万円

風呂釜の未設置住宅への設置と既設置住宅の安全点検を実施しました。

**委員** 市営住宅の風呂釜の安全点検や浴室改修の状況はどうか。  
**管理住宅課長** 設置から11年経過した風呂釜の安全点検を実施しており、危険と判断したものは交換している。浴槽未設置住宅には、新しく入居する際に必ず設置しており、**平成27年度は28戸に設置**している。

住宅リフォーム総合支援事業  
1億2366万円

住宅をリフォームした方を対象に、補助金を支出しました。

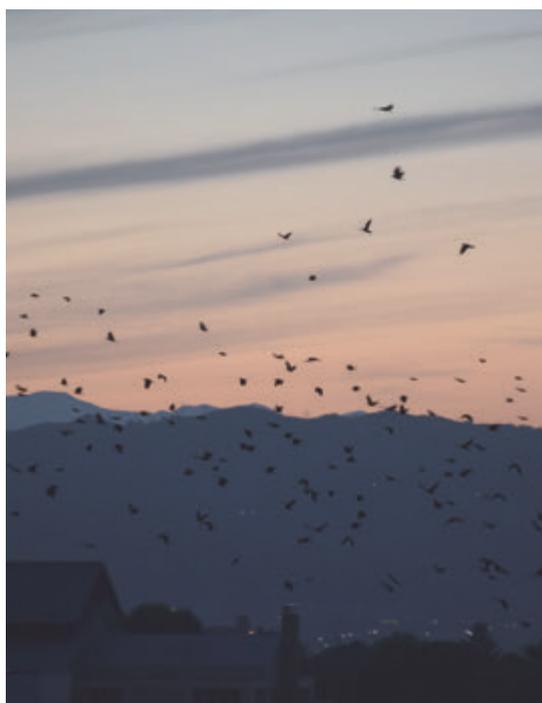
**委員** 事業への申し込み状況はどうか。  
**建築指導課長** 平成27年度の倍率は、**県・市補助が1・52倍、市補助が2・18倍**となっている。

道路維持補修事業  
5億4286万円

市道などの舗装、側溝や水路の補修を行いました。

**委員** 道路補修などを各地区の要望通り行うとすれば、費用はどれくらいになるのか。  
**道路維持課長** 毎年、数多くの要望があり、全てを実施すれば、**相当の事業費を要**することとなる。

**委員** 要望があれば当初予算に計上して実施すべきではないか。  
**道路維持課長** 年度の途中においても各地区からさまざま



▲ガラス対策に有効な手立てを



▲介護予防で健康元気！

な要望があるため、これまで通り緊急性や重要性、必要性の高いものから優先順位を付けて、**予算規模の範囲内で実施**していく。

**空き家対策事業**

144万円

空き家を除却した所有者を対象に補助しました。

**委員** 本当に危険な家屋には、どのように対処していくのか。  
**管理住宅課長** 法律に基づき、**助言・指導、勧告、命令、代執行を順次進めていくが、相**  
当の時間を要することになる。

**病院事業**

**委員** さらなる未収金対策は考えているのか。

**済生館管理課長** 平成27年度

に夜間・救急時の支払い対応のための機器を導入し、28年度からは無保険者の保険証取得の手助けに取り組んでいる。  
**これまでの対策を更に進める**ことが大事だと考えている。

**介護保険事業**

**委員** 平成27年3月から総合事業に移行したが、今までサービスを受けていた方に不都合は生じていないのか。

**長寿支援課長** これまでと同様のサービスを利用してもらっている。

**委員** 認知症初期集中支援チームの具体的な成果はどうか。

**長寿支援課長** 27年度は済生会と悠愛会に委託し8カ月間活動した。相談件数が53件、訪問者数が33人で、12人が支援を終了している。

**公設地方卸売市場事業**

**委員** 市場の指定管理者制度への移行は検討しているか。

**市場管理事務所長** 場内事業者で検討会を立ち上げて調査・検討を行っている。

**水道事業**

**委員** 市長は人口30万人都市を掲げ、数年で約4000人の人口増加を目標としている。契約戸数の増加が考えられるが、社会資本整備をどのように考えているのか。

**上下水道部長** 浄水施設は、現在の施設で30万人分を十分賄えると考えている。

**委員** 水道管はどのくらいをめぐりに更新しているのか。

**水道建設課長** 耐用年数を経過したものは順次更新している。

**公共下水道事業**

**委員** 下水道を利用していない世帯はどのくらいあるのか。  
**営業課長** 約6500戸あると把握している。

**平成27年度 決算監査意見書要旨**

**一般・特別**

一般会計の歳入において、自主財源の根幹となる市税は、前年度比でわずかに増加したものの、今後とも市税の確保に努めるとともに、受益者負担の適正化、財産の有効活用を図るなど、一層の歳入確保に努められたい。  
一方、歳出においては、今後も社会保障関連の扶助費や公債費のほか、体育施設など大規模な施設整備費用や中核市移行による新しい行政需要に対応する費用などの増加が見込まれる。  
新たに策定された「山形市発展計画」に掲げる諸施策の実施にあたっては、「第5次行財政改革プラン」に示された継続的な健全財政の堅持に十分考慮して取り組まれるよう要望する。

**済生館**

済生館は、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院として、地域医療機関と連携強化を図りながら、質の高い高度医療の提供に取り組んでいる。今後も病院機能や診療体制の更なる充実に向け、引き続き努力されたい。  
また、新たに策定された平成28年度から平成30年度における「済生館3カ年計画」に掲げる諸施策の着実な実現に向けて、経営の効率化を図り、健全な病院運営に取り組まれるよう要望する。

**水道**

水道事業では耐用年数を迎える配水管や浄配水施設の更新等に係る建設改良費の計上が引き続き見込まれることなどから、今後とも費用の節減に取り組まれるとともに、一層の経営効率化に努められたい。  
また、災害時に安全で安定した水供給を図るため、主要3水系の水融通バックアップ体制の強化や最上川中部水道企業団との連絡管整備等に取り組まれており、今後とも「山形市上下水道事業基本計画」に掲げる施策の着実な実現に向けて、効率的な事業経営に取り組まれたい。

**公共下水道**

単独公共下水道事業（山形市浄化センター処理区）は供用を開始してから平成27年度で50年を迎え、管路施設等は今後、順次耐用年数を経過することとなり、本格的な改築更新の時代に突入する。今後とも「山形市上下水道事業基本計画」に掲げる施策の着実な実現に向けて、効率的な事業経営に取り組まれたい。  
また、未収金対策については、これまでも納付方法の多様化や利便性の向上を図っているが、受益者負担の公平性を確保するためにも、今後も一層の未収金対策に努められたい。

にぎわいづくりと交流人口の拡大  
を目指す補正予算を審査

補正予算審査の中からいくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

第一小学校旧校舎リノベーション事業 1069万円

第一小学校旧校舎のリノベーションを行うため、基本構想を策定します。

委員 基本構想の策定に向け

9月の主な補正予算  
一般会計 14億926万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 道路維持補修経費 ..... 1億5,000万円
- B型肝炎予防接種事業 ..... 3,439万円
- 都市計画道路旅籠町八日町線(本町工区) 周辺道路整備事業 ..... 2,690万円
- 外国人観光誘客推進事業 ..... 1,709万円
- 第一小学校旧校舎リノベーション事業 ..... 1,069万円
- ホストタウン等東京オリンピック・パラリンピック活用事業 ..... 930万円

て、具体的にどのように考えているのか。

**企画調整部長** 現在の建物に大規模改修を加えながら、別の用途などに使用するリノベーションと、公民連携を実現するための基本構想を策定する。事業のコンセプトは、東京や横浜での成功事例を参考にしながら、障がい者芸術にも対応したギャラリーやアトリエ、ショップなどの活用を考えている。

ホストタウン等東京オリンピック・パラリンピック活用事業 930万円

サモア独立国・台湾・タイ王国へ、事前合宿などの誘致や物産PRを行います。

委員 外国人観光誘客推進事業との連携は考えているのか。

**企画調整課長** 両事業に台湾が相手先として入っているため、観光PRとホストタウンの要望活動を連携しながら、12月頃をめどに同じ日程で行うことを考えている。

B型肝炎予防接種事業 3439万円

10月から実施された1歳未満児へのB型肝炎ワクチンの定期接種化に合わせ、10月1日前に接種した1歳未満児へ費用の全額、1歳から3歳児までは費用の一部を市独自に助成します。

委員 手続きはどので行うのか。

**健康課長** 9月末までに接種した人は健康課で行い、10月以降に接種する1歳から4歳

未満児は、接種機関の窓口で助成額を差し引くように考えている。

委員 9月30日までに接種した人には、どのように対応するのか。

**健康課長** 領収書がある方には実費で補助する。領収書をなくした方には、母子健康手帳で接種状況を確認の上、市で定める額を補助していく。

外国人観光誘客推進事業 1709万円

海外の旅行事業者を対象に樹氷視察ツアーや案内誘導サインを多言語化します。

委員 蔵王の樹氷の状態が悪化していると聞いているがどのように考えているのか。

**観光物産課長** 12月初旬は降雪が少なく、2月には気温の上昇で雨が降り、樹氷が一斉に落ちるといった状況が何年間も続いている。アオモリトドマツへの蛾の被害もあり、被害が広がらないよう対策を検討している。

立谷川工業団地土地利用推進事業 636万円

立谷川工業団地に隣接する県有地を活用し、工業団地内企業の工場の増設を支援します。

委員 県有地を市で取得した後に企業へ売却することだが、県が直接企業に売却するのではなく、市が取得する必要があるのはなぜか。

**雇用創出課長** 市に対し、企業から新製品の受注のめどが立ちつつあり、事業用地として該当の県有地をぜひ取得したいとの相談があった。それ



▲自然環境の変化に苦慮するスノーモンスター



▲整備を進めている都市計画道路旅籠町八日町線

を県に伝え協議した結果、このような対応となったものである。

都市計画道路旅籠町八日町線(本町工区)周辺道路整備事業 2690万円

都市計画道路旅籠町八日町線の整備推進のための調査を行います。

**委員** 山形まなび館西側の代替用地周辺はどのように整備していくのか。

**都市政策課長** 代替用地周辺の道路は非常に狭く、山形まなび館暫定駐車場の西側は、

私有地となっている。新たな道路は、事業を進めている旅籠町八日町線から「コ」字型に周辺を囲むように幅員を6mで整備し、駐車場西側の私有地は、**市道として整備**していく。

清住公園整備用地取得事業の債務負担行為

公園空白区域の解消に向け、清住公園の整備にかかる用地取得の、平成29年度までの債務負担行為が設定されました。

**委員**

清住公園はどこに整備するのか。また、用地の取得金額はいくらになるのか。  
**公園緑地課長** 元日本たばこ産業山形営業所の東側道路を挟んだ畑地への整備を考えている。近傍類地の不動産取引価格などを参考に、**不動産鑑定を行った上で、金額を決めること**になる。

## 市政トピックス ～山形版DMOにより 交流人口の増加と地域活性化を目指しています～

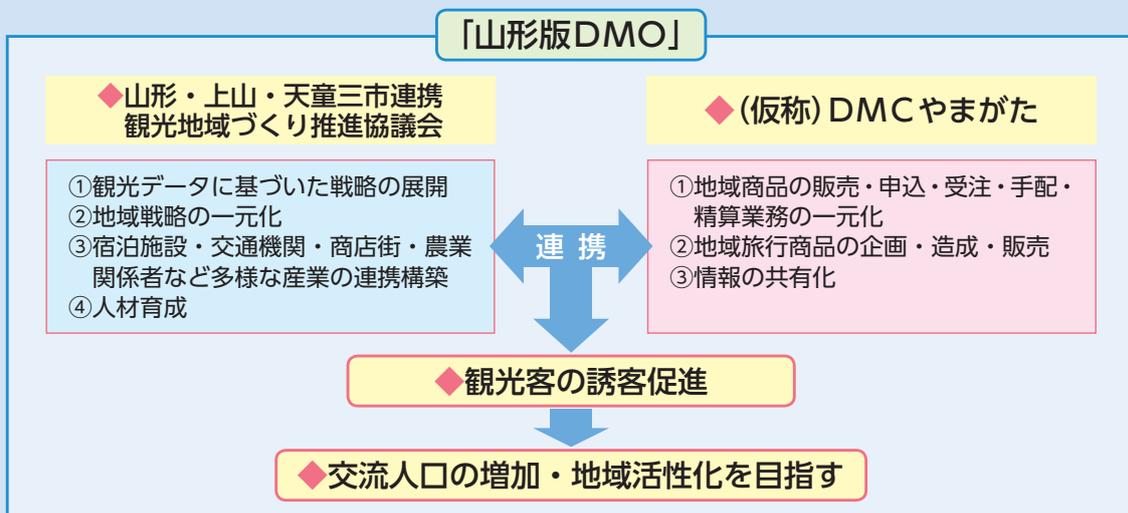
本市では、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、平成27年12月に「山形・上山・天童三市連携観光地域づくり推進協議会」を設立しています。また、地域観光資源のマーケティング・ブランディング・プロモーションを担い、観光客集客事業、サービスの品質管理、観光戦略立案や事業計画のマネジメント機能を兼ね備え、販売・申込・受注・手配・精算などを行う民間を主体とした「(仮称)株式会社DMCやまがた」を平成29年3月までに設立することとしています。

この株式会社と昨年設立した推進協議会が連携して

「山形版DMO」を構築することで、観光客などの交流人口の増加を目指すとともに地域の活性化に向けた取り組みが期待されています。

### 【事業の目的】

地域の観光資源を魅力ある旅行商品として磨き上げ、観光客の受け入れ体制の整備と地域旅行商品の企画・造成・販売を行い、申込・手配・精算業務などを一体的に担う窓口を構築し、国内外の旅行者および旅行者者に対し効果的に情報発信することで、観光客の誘客を図り、交流人口の増加を目指します。



※ 債務負担行為…1つの事業が単年度で終了せずに、後年度においても負担しなければならない場合に、議会の議決を経てその期間と額を確定するもの。

総務 厚生

産業文教 環境建設

## 4つの委員会を開催しました



▲平成29年度からコミュニティバス東部循環線も運行開始



くらし

コミュニティバス東部循環線  
運行事業用バスを購入

**委員** 購入金額には車体のラッピング費用も含まれているのか。

**企画調整課長** ラッピング費用は含まれていない。広告などを入れたラッピングなどを検討したい。

**委員** コミュニティバス東部循環線の名称はこれから公募するのか。

**企画調整課長** コミュニティバス西部循環線は公募したが、東部循環線はこれから検討したい。

**委員** 他市では、20人乗りくらいのバスを導入しているところもある。34人乗り以下のバスの購入は検討したのか。

**企画調整課長** 目標として毎日10人程度の乗客を見込んでいる。今回購入する34人乗りのバスは、座席が12席あり、立つて乗る方も含めて34人乗りとなるため、ある程度の大きさ確保したいと考えている。また、ノンステップバスは今回購入する型式だけとなっている。

**委員** 運行区間はどのようなになるのか。

**企画調整課長** 地元と詳細を協議しているが、山形駅東口から小姓町、山形大学周辺、南高東側、六中南側、市立図書館西側、十日町を通って山形駅前に戻るコースとし、中心市街地を通りながら1周1時間程度、逆回りも含めて30分に1本の定期運行を考えている。

**委員** 小型動力ポンプ積載車は、市内全体で何台配備されているのか。

**警防課長** ポンプ車が11台、小型動力ポンプ積載車が37台配備されており、小型動力ポンプのみが88台となっている。今回既存の1台を更新し、新たに2台配備することで、小型動力ポンプ積載車は39台になる。

**委員** シヤチハタ株式会社が山形中央インター産業団地に立地を決めた要因をどのように考えているのか。

**雇用創出課長** 本市や県内企業の技術力が高い評価を受けていることが背景にある。また、山形中央インター産業団地が竣工直後であり、面積区画が相手の注文に対応しやすかったことや、交渉に当たり早い段階で企業内容を把握し

**委員** シヤチハタ株式会社が山形中央インター産業団地に立地を決めた要因をどのように考えているのか。



消防

小型動力ポンプ積載車を3台購入



商工業

山形中央インター産業団地分譲用地の一部売却

**12月定例会の日程  
(予定)**

**11月24日(木)  
～12月9日(金)**

日程は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎023 (642) 8404



▲企業誘致を積極的に進めている山形中央インター産業団地

たことにより、他市と比べて先行して進められたことも要因と考えている。

**委員** シヤチハタ株式会社の立地は、今まで少なかった中京圏からのものである。有名な企業の立地は、同じ中京圏の企業の中で話題になり、立地を検討する企業が出てくるのが想定される。今後どのような方針で企業誘致活動を進めていくのか。

**雇用創出課長** 今回の立地を足掛かりとして、中京圏の企業への**トップセールス**などを検討している。

**委員** 企業誘致に当たって、どのような優遇措置があるのか。

**雇用創出課長** 山形中央イン

ター産業団地の場合は、特に**地盤改良工事の助成**のほか、研究開発施設が建設される場合は、**施設整備に要する助成**を予定している。



教育

**山形商業高の入学試験と受験料の名称を改正**

**委員** 入学試験・受験という言葉は日本語として固有名詞になっている。また、県立高校では学力試験が実施されている中、条例の文言を入学試験から入学者選抜と変える必要があるのか。

**山形商業高事務長** 高校受験

という言葉が広く浸透しているが、入学者選抜の方法も学力試験のほか、推薦入学などさまざまな選抜方法が実施されており、**受験・入学試験という言葉の中に納めるのが難しくなっている**。その現状に照らし合わせて、公立高等学校の実施要項は、以前から入学者選抜実施要項という文言を使っている。

## 2つの検討会を設置しました

本市が進める施策や直面する課題などの調査・研究を目的とする、2つの検討会を9月23日に設置しました。今後、検討内容などを精査した上で、調査・研究を行っていきます。

- 《名称》 ●中核市・地域活性化検討会  
●スポーツ・文化振興検討会
- 《委員定数》 それぞれ16人（議長を除く）

### 市民の皆さまのご理解をお願いします

議員が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。違反すると罰せられます。有権者が寄付を求めることも禁止されています。

### 年賀状などのあいさつ状は禁止されています！

議員は選挙区内の人に対して、自筆による答礼を除き、年賀状などの時候のあいさつ状（電報なども含む）を出すことは禁止されています。



### 議員への寄付の勧誘や要求はできません！

議員に対して寄付を出すように勧誘や要求をしたり、議員名義の寄付を求めることは禁止されています。



はながたベニちゃんの

教えて!! 議会あれこれ

Q

目の不自由な方向けの市議会報はあるベニ？

A

視覚障がいを持つ方のために、点字版・声の議会報（CD版）・音声コード版の3種類のダイジェスト版を無料で配付しているよ。点字版は山形点訳赤十字奉仕団さん、声の議会報は市内高等学校放送部の皆様のご協力により作成しているんだ。ご希望の方は議会事務局にお問い合わせしてね。音声コード版は音声コード読み取り機、声の議会報はCDを再生する機械が必要だよ。

## 人事案件

**教育委員会委員の任命に同意**

教育委員のうち、金村勲委員と徳永正朝委員の任期が11月11日で満了することに伴い、次の方の任命について全会一致で同意しました。

白鳥樹一郎氏（下条町）  
しろとり けいいちろう  
 中村篤氏（六日町）  
なかもら あつし

## 7月臨時会

7月臨時会を7月20日に開催しました。土地の処分（山形中央インター産業団地分譲用地）、土地及び建物の処分（元西部工業団地浄水施設用地等）、高規格救急自動車の購入、工事請負契約の締結（消防署西崎出張所訓練塔新築建築工事）についての議案4件が上程され、総務、産業文教委員会に付託し審査を行いました。審査終了後に本会議を再開し、委員長報告を受けた後、採決した結果、いずれも全員異議なく同意しました。

と」とした国会決議に違反していることは明らかである。よって、国に対し国会決議に違反するTPP協定の批准は行わないことを強く求める。

**所得税法第56条の廃止を  
求める意見書**

地域経済の担い手である中小業者の営業は、家族全体の労働によって支えられている。しかし、日本の税制は、家族従業者の「働きガ」(自家労賃)を、所得税法第56条により必要経費として認めていない。

家族従業者の働き分は事業主の所得となり、配偶者86万円、配偶者以外の家族50万円が控除されるのみで、最低賃金にも達していない。このことよって、社会保障や行政手続きなどの面で弊害が生じている。

青色申告にすれば給料を経費にできるという所得税法第57条は、税務署長への届け出と記帳義務などの条件付きであり、申告の仕方で納税者を差別するものである。

よって、国においては、家族従業者の人權保障の基礎をつくるためにも、所得税法第56条を廃止するよう強く要望する。

## 請願・陳情

9月定例会で審議された請願は、請願者から撤回の申し出があった1件を除き、新たに提出された3件です。陳情は、新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。（※印は意見陳述が行われたものです。）

	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果	
						件名
請願	第2号	継続	TPP協定を国会で批准しないことを求めることについて 山形地方農民連 会長 吉田吉弘 ほか1人	阿曾 隆 川口 充律	産業文教	撤回
	第6号	新規	工事発注時期の平準化について 山形県建設業協会山形支部 支部長 渋谷 哲	丸子 善弘 加藤 孝 長谷川 幸司 折原 政元 渡辺 元	環境建設	採択
	第7号	新規※	所得税法第56条の廃止のための意見書提出を求めることについて 山形民主商工会 会長 佐藤 弘 ほか1人	小野 仁 川口 充律 今野 誠一	総務	採択
	第8号	新規※	TPP協定を国会で批准しないことを求めることについて 山形地方農民連 会長 吉田吉弘 ほか1人	阿曾 隆 川口 充律	産業文教	採択
陳情	第1号	新規	中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のための日本政府の正義の行動を求めることについて NPO法人日本法輪大法学会 東京事務局 代表 佐藤マチ子		総務	配付のみ

●議決の結果は、13ページ「議案の賛否一覧表」をご覧ください。  
 ◆請願第6号については提出された文書の写しを市長に送付しました。今後、請願への対応の経過と結果について、議会に報告される予定です。

## 意見書(要旨)

9月定例会で可決された意見書は2件です。いずれも関係機関に送付しました。

## TPP協定を国会で批准しないことを求める意見書

TPP（環太平洋経済連携協定）は、重要5品目の3割

の関税を撤廃するほか、米の輸入枠の拡大、牛・豚肉での関税引き下げなどの大幅な譲歩を行うとしている。加えて、その他農産品では98%の関税撤廃を合意しており、本県の農業生産にとって重大な影響が懸念される。

通常国会での審議の中からも、TPP協定には関税の撤廃・削減をしない「除外」規定が一切存在しないこと、付属書で、日本だけが農産物輸

出大国5カ国との間でさらなる関税撤廃に向けた見直し協議を特別に義務付けられていること、一切手を付けさせなかったという155の細目も、品目で見れば「無傷」のものはただの一つもないという事実を認めざるをえなかった。

これらの内容が「農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとするこ



# 市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。9月定例会では、21日と23日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



遠藤 吉久 議員

魅力的な都市づくりのため  
積極的な施策を行使せよ！

**Q** 人口30万人の前提条件や  
仙山圏交通網整備・連携事業  
の進行状況はどうか。

**A** 仙山線の高速化や安定化、

東部幹線道路の整備に向けた調査をしている。調査結果を踏まえ、どのような選択肢があるのかコストも含めて検討し、実現に向けて取り組んで

いきたい。また、仙台市と包括的な連携協定の締結に向けて協議しており、事業についても平成29年度からの実施を検討している。

**Q** 保育の受け入れは年度単位が基本のため、中途での職場復帰が困難な状況にある。独自の対策をとるべきだと思

**Q** 中核市移行の移譲事務の

が、実現に向けて取り組んで

質問者

質問の要旨

遠藤 吉久  
(市民連帯山形市議員)

人口30万人都市、魅力ある都市づくりに向けて、中核市移行関係、農業政策、都市計画道路の見直し ほか

仁藤 俊  
(翔 政 会)

市長就任一年間の感想と目標達成に向けた意気込み、魅力あふれる中心市街地の活性化 ほか

渡辺 元  
(緑 政 会)

1年間を振り返っての感想、健康医療先進都市、観光振興、道の駅、児童遊戯施設、新野球場、サッカースタジアム ほか

尾形 源二  
(所属党派なし)

市議会をどのように認識しているのか、「変える」。何をどう変えるのか ほか

加藤 孝  
(市民連帯山形市議員)

地域主権と平和への取り組み、元双葉小学校跡地利用、コミセンの利用率向上の取り組み、活断層対策 ほか

武田 聡  
(緑 政 会)

雇用環境の改善へ向けて、市内アクセス向上と便利でお得な料金支払制度を、住環境の魅力向上を ほか

浅野 弥史  
(翔 政 会)

子育て環境の向上、高校生議会の開催、人口30万人都市に向けた取り組み、DMO ほか

今野 誠一  
(日本共産山形市議員)

農業の振興、介護保険制度、道の駅

**A** 年度途中での保育所利用には、定員を超過しての受け入れや非定型保育の枠の拡大などの方法があるものの、保育士の確保が必須となる。年度当初から保育士を確保し、体制を整えた事業者に対する補助制度の拡充や創設を検討していく。

対応状況はどうか。また、その機能発揮のため、子どもの発達相談などの部門の設置を検討してはどうか。さらに、その後の連携中枢都市圏形成をどのように進めていくのか。

**Q** 中核市移行の移譲事務の

が、実現に向けて取り組んで

●一般質問は内容を要約して掲載しています。また、議会ウェブサイトでも録画映像がご覧いただけます。

※ 非定型保育…保護者が就労（月6時間以上）などにより、家庭での保育が断続的に困難な場合、週2から6日の保育所の通常開所時間内で、児童を保育できない時間帯に利用することができる。



▲全国的にも珍しい二本足で立つ最上義光公騎馬像

Q 歴史ポータルサイト「歴人マガジン」の「夏休みに見に行きたいご当地武将銅像ランキング」

A この一年間は将来の発展に向けての種をたくさんまいてきたと思っており、その中には既に芽が出ているものやまだのものがある。今後もすぐに行えることはせず、時間が必要なものでも止まらずに少しでも前に進み続けるという信念で、市政発展に全力を尽くしていく。

Q 義光祭を復活させてはどうか。

A 一年を通じて市内で行われる数多くの行事イベントの中で、その位置付けや内容を関係団体と協議しながら調査研究していく。

Q DMOや上市市と連携して、出羽の関ヶ原と呼ばれた長谷堂城合戦の映画化やテレビドラマ化を働き掛けてはどうか。

A 映像化になれば大きな話題となり、山形の魅力発信につながるかと考えている。山形

Q 本市の緑全般について幅広く将来のあるべき姿を描き、その実現に向けて取り組んできた緑の基本計画の成果と現在の状況はどうか。

A 嶋遺跡公園など緑の基盤となる公園・緑地の整備や新築記念樹の交付による住宅地の緑化促進など一定の成果はあるが、さらに緑化を推進するため、平成47年度を目標年次とした計画の策定を予定している。子どもたちが緑に親しみながら育てる花育や、高齢者・障がい者がふれあう園芸福祉などに新たに取り組み、みどり豊かで美しいまちづくりを進めていく。



仁藤 俊 議員

### 魅力あふれる観光地 山形に向けて

Q 就任から一年を振り返ってどうか。また、二年目に向けての意気込みはどうか。

A 本市伝統のものづくり技術を結集して実現した全国的にも珍しい二本足で立つ銅像である。最上義光公とその騎馬像の魅力を高めるため、ホームページやガイド案内などで積極的に情報発信していく。

Q 中心市街地には城下町名残の旧町名の石碑があるが、歴史探訪が味わえるような説明板を設置して、歴史ストーリー豊かな回遊性を創出してはどうか。

A いにしえの城下町やその歴史を想像しながら街歩きを楽しめることは、新たな誘客や中心市街地の活性化、街の魅力の再発見につながると考えている。今後街歩きを楽しめるような仕組みづくりを検討していく。

Q お城は観光名所として必要である。霞城公園整備事業とは別に建設してはどうか。

A 史実に基づかない天守閣を有するお城の建設は困難だと考えている。今後は、歴史と文化を感じさせる史跡整備を行い、市民のシンボル、観光名所となるよう取り組んでいきたい。



▲スムーズな事務移譲での保健所設置を

Q 昨今の農業事情を反映し、各改良区の運営は厳しい状況にあるが、改良区の現状に

対して、連携中核都市圏は、3市2町の定住自立圏が中心となるが、本市への通勤通学の割合が1割を超えているその他の村山地域3市4町との連携も視野に入れて進めていきたい。

Q 新野球場の建設に伴い、山形天童線の4車線化や、北

する認識はどうか。  
A 施設の更新や維持管理に伴う経費が増加し、運営費の効率化や節減を図ることが必要な状況である。今後とも運営費の軽減を図るため、補助制度を活用して土地改良区にできる限り支援していきたい。

Q 山形停車場大野目線も重要な位置付けになると思うがどうか。

A 山形天童線北側の落合交差点は、国が指定する主要渋滞箇所にも位置付けられていることから、都市計画道路路見直しの中で、道路管理者である県と協議しながら、4車線化の必要性について検証を進めている。

Q 映像化になれば大きな話題となり、山形の魅力発信につながるかと考えている。山形

ファイナルム・コミッションが中心となり、DMOと連携しながらメディア関係者へ積極的に働き掛けていく。

※1 義光祭…大正2年に300年忌「義光祭」で義光祭仮装行列を実施し、その後、年中行事となる。戦後は「山形まつり」と名称を変え、仮装行列・音楽パレード・子どもたの神輿などが行われてきた。  
※2 DMO…Destination Management (Marketing) Organization  
地域自らが来訪者を集める、新しい観光まちづくり組織（観光地域経営組織）。9ページ参照。



## 児童遊戯施設と道の駅を併設した 観光拠点整備を

渡辺 元 議員



▲市南部への児童遊戯施設設置を早期に

**Q** 道の駅は、利便性や観光振興などを考慮し、山形上山インターチェンジ周辺に設置してはどうか。また、防災拠点としても利用できるよう整備してはどうか。

**A** 平成27年度の調査結果を踏まえて、交通量やそれぞれの地域が持つ特性や環境を考慮しながら検討している。施設の構想を現在検討しているため、策定の際の参考としたい。

**Q** 市南部に設置予定の児童遊戯施設の検討はどのようになっているのか。

**A** 28年度は用地の選定と基本構想の策定を予定しており、アンケート調査の集計・分析を行い、用地選定に向けた検討を進めている。

**Q** 市長に就任し1年が経過したが、何を变えて何が変わったと感じているのか。

**A** ふるさと納税の目標額を10億円としたほか、DMOやリノベーションまちづくりの推進など、新たな取り組みを始めている。また、健康医療先進都市や仙山交流への取り組みなどのテーマを明確にし、組織改編も行いながら取り組んでいる。

**Q** 山形大学医学部が進めている次世代重粒子線治療装置を設置することで、市民にどのような恩恵があるのか。

続き研修などによる職員のスキルアップやさまざまな外部情報の収集に努めていく。また、組織体制を常に見直しながら、市が直面する課題に的確に対応していく。スポーツ施策は市全体としての取り組みも必要となっており、各部署の連携強化や必要に応じた横断的なプロジェクトチームの活用で、多様な行政施策を

**A** 最先端医療や医療産業、製薬会社、食品産業などの誘致が期待されるとともに、新たな雇用が生み出され、「若者が残れる、帰ってこられる山形市」実現のための一助となると考えている。

**Q** 本市の観光の要である蔵王温泉とその周辺地域をどのように連携させていくのか。

**A** DMO事業としてブランド化を図るとともに、村山地域の自治体などと連携しながら、国内外から観光客を誘客していく。

**Q** サッカースタジアムの建設を選挙公約としているが、検討状況はどうか。

**A** 株式会社モンテディオ山形において、27年12月に新スタジアム構想検討委員会が取

進めていく。

**Q** 山形市発展計画の政策基盤となる第8次総合計画を策定し、30万人都市の将来像を具体的に示すべきだと思いませんか。

**A** 政策の実現に向けて、国が推進する地方創生総合戦略を含めた形で山形市発展計画を策定しているため、国・県

りまとめた構想書を公表しており、今後の進め方を社内で検討していると聞いている。検討が具体化していく中で広範に調査していく。

**Q** 県民会館の跡地利用について、県にどのような活用策を提案しているのか。

**A** 県との話し合いの中で互いに情報交換しながら進めることとしているが、現在のところ具体的な進展はない。

**Q** 28年度末に都市計画マスタープランの策定を予定しているが、市街化調整区域の見直しの検討状況はどうか。

**A** 市街化調整区域内の集落の維持や活性化の観点から、都市計画マスタープランの見直しに合わせて、年度内に開発許可の規制緩和を検討する。

などとも連携して計画を推進していく。

**Q** 30万人都市実現には行政・研究・開発機関、大学などの設置がぜひとも必要である。また、障がいのある人となない人が分け隔てなく共に生活できる、インクルーシブな社会の実現を総合計画に盛り込むべきだと思いませんか。



## 何を、どう「変える」 もっと大胆な変化を期待

尾形 源一 議員

**Q** 「変える」べきものは市役所の体質である。シンクタンクの形成や部・課の再編、教育委員会所管のスポーツを

市長部局へ移管するなどの機構改革で、やる気を喚起すべきだと思いませんか。

**A** 企画調整課のシンクタンクの機能の向上のため、引き

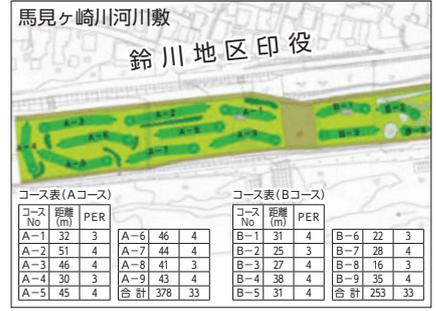


▲工業団地を取り巻く環境は大きく変化



加藤 孝 議員

## 人口増のためには 土地利用施策を見直せ



▲馬見ヶ崎川河川敷にパークゴルフ場を整備せよ

Q 元双葉小の活用策として、福祉施設の開設を検討すべきではないか。また、少年自然の家と連携し、大学のスポーツ合宿などができるようにしてはどうか。

A 地元が主体となっている双葉小学校再生委員会が基本コンセプトの検討を進めており、以前要望のあった福祉施設も検討されると思われる。また、今後、少年自然の家の運営目的に沿う団体の宿泊利用についても子どもたちの利用に支障が出ない範囲で、受け入れが可能か検討していく。

A 移住定住促進施策として有効だと考えられるため、今後も機会を見ながら、県と協調して研究機関などの誘致に取り組んでいきたい。また、障がいや理由とする差別の解消に向けた条例づくりに取り組んでいるため、今後も、障がいのある人となない人が相互に理解し合えるまちづくりを推進していく。

Q 活断層上にある村木沢小と西山形小は、優先して安全・安心を守る手立てを講じるべきであり、他の施設も早急に安全対策をすべきである。改築する際は建設場所を検討することのだが、具体策を示すべきではないか。

A 村木沢小と西山形小は、早い時期での移転や改築が必要なため、地元の意見を聞きながら方向性を見いだしていく。西山形コミュニティセンターや西部児童館は、耐震化や移転を地元と調整している。

Q 住民自治基本条例を制定し、地域自治の完成度を高めることが、行財政改革の終着駅と考えるがどうか。

A 住民自治の根幹を担う町内会では、役員の担い手不足や未加入問題のほか、行政による支援の在り方などさまざまな課題があり、各地区の自治推進委員会と解決策を模索している。その中で条例制定

Q 西部工業団地は、企業の淘汰もあり、跡地利用が本来の姿とは程遠い現象がある。造成目的に沿った指導をすべきではないか。

A 平成5年に分譲が終了した民有地であるため、民民の

の必要性を含めて研究していく。

Q 都市計画道路四日町日月山線の馬見ヶ崎橋から国道13号線までの区間はどのように取り組むのか。

A 平成28年度中に地域の方とワークショップなどを開催し、必要に応じて都市計画の決定変更に向けた作業を進め

Q 東北中央自動車道全線開通に合わせ、パークインの具体的な活用や西公園を活用しにぎわいの創出を検討すべきではないか。

A 平成30年度の東北中央自動車道南陽高島インターチェンジから山形上山インターチェンジの開通に合わせ、西公園に隣接した山形パークینگエリアが設置されるため、観光振興や地域活性化に向けて、西公園と相互利用できる仕組みを検討したい。28年度は、調査と基本構想を進め、関係者と検討していく。

Q 市民が四季を通して快適に利用できるよう、馬見ヶ崎河川公園を上質な空間に再整備すべきだと思いがどうか。

A まちづくり推進部と教育委員会連携しながら、河川管理者である県と協議していく。

\* 地区計画制度…土地や建物の所有者などの住民が主役となって考えを出し合いながら、地区の実情に応じたまちづくりのルールを決めること。



人口30万人を達成するには  
相当思い切った施策が必要！

武田 聡 議員



▲冠水や水上がりなどへの対策が急務



子育て環境の充実と  
外国人観光客倍増を！

浅野 弥史 議員

市南部へ設置予定の屋内型児童遊戯施設は、幼児や小学生以外も使用できるようにし、併せて一時預かりもでき

民間の考え方や資金調達を可能にするPFIを取り入れてはどうか。  
A 利用対象は主に小学生ま

任意接種となっている口  
A 国の状況を踏まえて検討  
したい。

重症心身障がい児を受け  
A 関係部課の連携を図りながら計画的に浸水対策を進めている。今後は、台風やゲリラ豪雨などによる冠水などの被害解消に向け、庁内横断的な構成によるプロジェクトチームの設置を含めた体制づくりを検討していく。

日本遺産は、国内外からの観光誘客に有効である。本市が昔から持つ歴史文化と伝統工芸などの文化をあわせストーリーを構築し、日本遺産認定に向けて取り組んではどうか。  
A 本市には数多くの歴史や伝統文化が残っている。他都市との連携も視野に入れながら、認定基準に合致するかなど、登録の可能性も含めて検討していく。

※1 日本遺産…地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するもの。  
※2 緊急保育…保護者等が冠婚葬祭や育児疲れの解消などを理由に利用でき、1回の申請につき14日以内で利用できる。



▲トップセールスで山形セルリーをPR



▲新たなコンセプトで遊戯施設の建設を

## 市民に寄り添った 介護サービスの提供を

今野 誠一 議員

**Q** 市民への周知や新たな観光資源の発掘のため、DMO組織に市民団体や民間企業などを取り入れてはどうか。  
**A** 市民参加型による新たな地域観光資源の掘り起こしに取り組んでいきたい。運営でもさまざまな形で市民の参加を得て観光振興が図られるよう取り組んでいく。

**Q** 本市の常設型アンテナショップを台湾へ出店してはどうか。また、DMOの収益事業として地域の物産品を外に売り出す機能を持たせることも重要ではないか。  
**A** ホストタウン登録を契機に交流事業と併せ、本市の特産品販売の実施に向けて関係者と検討している。特産品などの国内外への販売は、DM

**Q** 地域商社部門の収益の主要な柱と考えており、販売実施に向けて検討していく。  
**Q** 山形駅西に長距離バス用のバスターミナルを設置し、山形仙台北空港間のバス路線を新設してはどうか。  
**A** 関係機関と定期路線運行実現に向けて検討している。また、バスターミナルも関係

者との協議を進めていく。  
**Q** 国重要文化財になっている鳥居ヶ丘の鳥居は、現在修理の方法が議論されていることだが、今後の方針はどうか。  
**A** 文化庁や県と連携しながら、有識者の意見や所有者の意向も踏まえて検討していく。

**Q** 新総合事業は開始から半年が経過したが、サービス切り捨てなどの問題は発生していないか。  
**A** 総合事業では適切なサービス提供が行われている。総合事業移行による負担の増加や必要なサービスが受けられなくなったなどの報告は、現在のところ受けていない。

**Q** 国の形を変えると言われているPPPは、国会審議が進むにつれて、いかに国民生活を脅かすか明らかになつた。地方自治体の首長として、「ちょっと待てよ」と声を上げるべきではないか。  
**A** PPPが与える影響は不明な点が多く、また国際政治の状況もあり、今後どうなるか分からない状況である。特に農業分野では影響が懸念されているため、影響度合いを今後分析し、研究していく。

**Q** 次期農業振興基本計画の策定状況はどうか。中山間地域は環境保全型農業に取り組みやすい条件がある。次期計画では、山間地域と平地地域を分けて取り組んではどうか。  
**A** 平成27年10月に市農政審議会に諮問し、29年2月に答申の予定である。特有の課題がある中山間地域の振興を重点項目の一つとして位置付け、計画を策定していく。

**Q** 人・農地プランの実践に結びつくような協議の場や仕組みを行政が支援していく体制をつくるべきではないか。  
**A** 理想的な面的集積はできていない現状にある。今後、農業委員会や農業協同組合などと連携しながら担い手の調整を図り、さらなる面的集積を推進していく。

**Q** 国では平成30年度の介護保険制度の改定に向けて、サービスの切り捨てや負担増などが議論されている。市の第7期介護保険事業計画は、国の意向を反映したものに

**Q** 計画立案に現状分析は欠かせない。農業戦略本部が主導して、平成19年以降調査されていない市の農業生産額調査を行ってはどうか。  
**A** 基礎データとなる市町村単位の数字の必要性を感じている。山形大学農学部との協力を得ながら、農業算出額などの調査実施に向けて検討して

**Q** 春と秋に出荷されるセルリーに出荷解禁日を設けることで、大々的にアピールしてはどうか。  
**A** 天候により生育が左右されやすく、収穫時期の判断が難しいため、解禁日の設定は難しいと考えている。出荷イベントなどは、農業協同組合と協議しながら検討していく。

**Q** 春と秋に出荷されるセルリーに出荷解禁日を設けることで、大々的にアピールしてはどうか。  
**A** 天候により生育が左右されやすく、収穫時期の判断が難しいため、解禁日の設定は難しいと考えている。出荷イベントなどは、農業協同組合と協議しながら検討していく。

**Q** 国では平成30年度の介護保険制度の改定に向けて、サービスの切り捨てや負担増などが議論されている。市の第7期介護保険事業計画は、国の意向を反映したものに

**Q** 計画立案に現状分析は欠かせない。農業戦略本部が主導して、平成19年以降調査されていない市の農業生産額調査を行ってはどうか。  
**A** 基礎データとなる市町村単位の数字の必要性を感じている。山形大学農学部との協力を得ながら、農業算出額などの調査実施に向けて検討して

**Q** 春と秋に出荷されるセルリーに出荷解禁日を設けることで、大々的にアピールしてはどうか。  
**A** 天候により生育が左右されやすく、収穫時期の判断が難しいため、解禁日の設定は難しいと考えている。出荷イベントなどは、農業協同組合と協議しながら検討していく。

**Q** 春と秋に出荷されるセルリーに出荷解禁日を設けることで、大々的にアピールしてはどうか。  
**A** 天候により生育が左右されやすく、収穫時期の判断が難しいため、解禁日の設定は難しいと考えている。出荷イベントなどは、農業協同組合と協議しながら検討していく。

魅力あふれる山形市を目指して

# 議員と意見交換をしませんか？

9月定例会の審議過程や結果を市民の皆さまへ分かりやすくお伝えする「議会報告会」を開催します。

この報告会では議会を知ることができるほか、魅力あふれる山形市を作り上げていくために市議会議員と意見交換ができます。

今年度は8カ所の公民館・コミュニティセンターで開催されますので、ぜひお気軽にご参加ください。

## 《議会報告会》

期間：11月8日(火)・11月11日(金)

時間：19時～20時30分（18時30分より受付）

内容：9月定例会の議会活動報告です。



※やまがた市議会報みちしるべ（本号）を持参してください。

月日	会場	出席議員
11月8日(火)	南部公民館	◎渋江 朋博(総務) ○川口 充律(環境建設) 仁藤 俊 遠藤 吉久 長谷川幸司 今野 誠一 小野 仁 鈴木善太郎 石澤 秀夫 議長
11月11日(金)	本沢コミュニティセンター	
11月8日(火)	江南公民館	◎高橋 公夫(厚生) ○田中 英子(総務) 浅野 弥史 松田 孝男 伊藤美代子 斎藤 淳一 尾形 源二 斎藤 武弘 副議長
11月11日(金)	村木沢コミュニティセンター	
11月8日(火)	元木公民館	◎伊藤 香織(産業文教) ○阿曾 隆(厚生) 高橋 昭弘 菊地健太郎 武田 新世 齊藤 栄治 渡辺 元 丸子 善弘
11月11日(金)	山寺コミュニティセンター	
11月8日(火)	東部公民館	◎遠藤 和典(環境建設) ○佐藤 秀明(産業文教) 佐藤亜希子 武田 聡 中野 信吾 折原 政信 加藤 孝 須貝 太郎
11月11日(金)	鈴川コミュニティセンター	

※どの会場でも参加できます。

◎…常任委員会委員長 ○…常任委員会副委員長

年賀はがきの発売も開始され、一歩ずつ冬の足音が近づいてまいりました。

9月定例会では、平成27年度の決算を審査。市民の皆さまの目線で、次年度の予算編成にも充分活かされるようチェックしました。

また現在、地方議会に対し、全国的に市民の皆さまの関心が寄せられております。

山形市議会では、ネット中継をスマートフォンなどでも視聴できるようにしたほか、4年目を迎えた議会報告会を、今月市内8カ所で開催します。誌面の充実と合わせて、より身近で開かれた議会を目指し取り組んでまいります。

寒さに向かう季節、どうか風邪などひかれませぬよう。議会報副委員長 武田 新世

## 編集後記

### スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットで議会が視聴できます。  
お気軽にご活用ください。



### ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索